

いけせん 12月メール句会

選と選后感想 ★特選 ○入選

原田大吉選

「溢れる」

- 23 ★ 金柑煮る里がほんのり溢れ出す 勇
* ふる里の情景が目浮かぶ
- 15 ○ あふれでる怒り十二月の空に くに子
* 歌舞伎町、すすき野、淋しくて悲しい年の暮れ
- 30 ○ 白い肌湯を溢れさせ今日終える 由香里
* 次に何か始まりそう
- 39 ○ 東京は誰のふるさと人溢れ さくら
* 若者が一度は罹る東京病

「合図」

- 28 ★ 誘っても気づかぬ振りをする夫 俊郎
* 何の合図でしょうかる。33とダブル。
- 9 ○ 返上へ点滅をするウインカー 帆波
* 免許返上、ためらはず。
- 22 ○ 手招きに思わず動く人ふたり 沢渡隆
* えっ、私じゃない？
- 14 ○ 生きてくて必死に合図送る子ら 悟
* シグナルを送り続けた少年A

津田 隆選

「溢れる」

- 22 ★ かみさんの後で半身浴となる 帆波
* 奥様が太るのは、幸せな家庭と思われま。奥様が湯を溢れさせ、半身浴になる姿を想像するととても、微笑ましいです。
- 11 ○ 子の弁当愛と童話が弾けてる 吟二
* いわゆるキャラ弁ですか。母親の愛情溢れるお弁当日本中のお母さんにそうなってほしいです。子は宝です。
- 16 ○ 窓辺から朝が溢れて生を知る 沢渡隆
* 窓辺から朝が溢れる とても素敵なフレーズです。句全体から人生というか哲学を感じさせられました。心から共感できた17文字でした。
- 18 ○ ブレーカー落ちて溢れた蛸の足 美津子
* タコ足配線で電気が溢れるとは、素晴らしい着眼点と思います。僕も多に見習いたいです。

「合図」

- 12 ★ だいだらぼっち飯炊けたよ～ 噴煙 吟二
* コマーシャルに出てくる大男ですか。噴煙がご飯炊けた合図とは、とても楽しいです。
- 23 ○ 阿吽でスムーズ運ぶ君と僕 伸子
* 同様の句は時折見かけますが、スムーズ運ぶ が イイナ3ツ です。
- 34 ○ よーいドン母が仕切りの大掃除 美津子
* 季節を的確に捕らえたタイムリーな句で素直に納得しました。
- 38 ○ 明日晴か何てきれいなあかね空 吟二
* 晴の合図が茜色とは、なんとロマンチックな表現とても良いです。

宮澤さくら選

「溢れる」

- 12 ★ ジョンレノン言霊として満ち溢れ 裕治
13 ○ コロナ菌溢れ出ている夜の街 正夫
27 ○ また自粛ちまたに溢る恨み節 俊郎
30 ○ 白い肌湯を溢れさせ今日終える 由香里

選后感想

- * ジョンレノンの言霊が確かに溢れ、不思議な力を感じました。入選のコロナ禍は見て見ぬふりはできぬ今、形を変えて表しているが、30番は幸せな「今日終わる」が良かった。

「合図」

- 37 ★ 始まりは貴方がくれたVサイン くに子
10 ○ あの人の粋な目配せゆるむ頬 沢渡隆
13 ○ 目配せに反応のないもどかしさ 俊郎
29 ○ 投手捕手一つになれず首を振る 悟

選后感想

- * 幸せいっぱいVサインがいいですね。あとの入選も反応がなくとも、首を振ってもぬくもりを感じるのが合図なんですね。楽しませてもらいました。

右田俊郎選

「溢れる」

- 11 ★ 子の弁当愛と童話が弾けてる 吟二
* 保育園や幼稚園でのお昼どきでしょうか。お母さんの力作に眼を見張ります。ムーミンとかパンダとかまさに愛と童話の溢れるお弁当に子らもニンマリ。
- 2 ○ 退屈が部屋に溢れる家籠り 大吉
* このコロナのご時勢、自粛、自粛で家に籠りがちです。ネットにも飽きて退屈が溢れます。自粛で家に籠りがちです。ネットにも飽きて退屈が溢れます。川柳人になることです。
- 14 ○ 溢れ出た愛に流され籍入れる 悟
* 泣きつかれたのです。事実には溢れる涙に絆されたのです。
- 15 ○ あふれでる怒り十二月の空に くに子
* 時事句として秀逸。政府の無策、理不尽な上司、冷たい隣人、巷には民の怒りの声が満ち溢れているのです。

「合図」

- 14 ★ 生きたくて必死に合図送る子ら 悟
* 大人は気づく余裕がないのか無視してるのか。子らの悲痛な想いに応えねばならんのです。

- 9 ○ 返上へ点滅をするウインカー 帆波
 * 免許返納ですね。そろそろ実行しようと思いつつまだ大丈夫かなとか日々心の葛藤です。
- 17 ○ 老夫婦言葉は要らぬツーとカー 大吉
 * 五十年も連れ添うと阿吽の呼吸とでも言える状態になるのです。溢れるのお題からはちと外れるのかな。いや、言葉より想いに溢れるということかも。
- 18 ○ 退社ベル鳴れば心は焼き鳥屋 美津子
 * 現役時代を懐かしく思い起こしています。

藤森吟二選

「溢れる」

- 8 ★ オットット酒好き口を持っていく 津田隆
 * 気持ちと光景が良く見える。
- 25 ○ 溢れる湯あゝ極楽と母の声 大吉
 * ほんとにそう言いたくなるよね。
- 27 ○ また自粛ちまたに溢る恨み節 俊郎
 * 末端の個人商店に手厚く保証してあげたい。
- 33 ○ おしまい湯でも幸せしたる湯の溢れ 仲子
 * 8の感想と同じ。「しまい湯に」でも良いのでは。

「合図」

- 18 ★ 退社ベル鳴れば心は焼き鳥屋 美津子
 * 呑兵衛の気持ちがよく伝わる。
- 14 ○ 生きてくて必死に合図送る子ら 悟
 * 世界の飢餓の子らを助けてあげたい…
- 28 ○ 誘っても気づかぬ振りをする夫 俊郎
 * 日本の男は弱い。
- 30 ○ 口元は微笑みながら目でつねる 勇
 * 「目でつねる」が良い。

吉田正夫選

「溢れる」

- 39 ★ 東京は誰のふるさと人溢れ さくら
 2 ○ 退屈が部屋に溢れる家籠り 大吉
 20 ○ 溢れ出る涙の訳は子の運命(さだめ) くに子
 28 ○ 溢れてた人出のころが懐かしい 吟二

選后感想

* 自然に溢れることが出来るのが、幸せな生活や人生と思いました。

「合図」

- 10 ★ あの人の粋な目配せゆるむ頬 沢渡隆
 22 ○ 手招きに思わず動く人ふたり 沢渡隆
 30 ○ 口元は微笑みながら目でつねる 勇
 38 ○ 明日晴か何てきれいなあかね空 吟二

選后感想

* 合図は人間にも動物にも有る行動で、お互いに相手を理解し仲間意識の行動かと思っています。

桜木美津子選

「溢れる」

- 15 ★ あふれでる怒り十二月の空に くに子
8 ○ オットット酒好き口を持っていく 津田隆
28 ○ 溢れてた人出のころが懐かしい 吟二
24 ○ 海を越え市松模様溢れだす 裕治

選后感想

- * いろいろな溢れがあり、選句に迷いました。連日、コロナの患者数が増え怖い思いです。
特選の十二月の怒りに同感いたしました。
その他、個人的には酒好きではありませんが酒がらみの句が好きです。

「合図」

- 14 ★ 生きてくて必死に合図送る子ら 悟
5 ○ 丸文字は友がほしいというサイン 勇
38 ○ 明日晴か何てきれいなあかね空 吟二
9 ○ 返上へ点滅をするウインカー 帆波

選后感想

- * いろいろな合図に感心致しました。子ども達が色々な被害にあう時代大人がしっかりと大きな目を見開いて守ってあげなければと思います。

林 くに子選

「溢れる」

- 10 ★ こぼれる笑みとあふれる涙初勝利 俊郎
18 ○ ブレーカー落ちて溢れた蛸の足 美津子
28 ○ 溢れてた人出のころが懐かしい 吟二
36 ○ 長年の感謝十指を溢れ落ち 熙

選后感想

- * 溢れるというと大体良いイメージですね。思わずイメージが創造できる句が多かったです。

「合図」

- 41 ★ ここだけの話が拡散の合図 由香里
13 ○ 目配せに反応のないもどかしさ 俊郎
15 ○ 誘う目が運否天賦を秘めている 熙
30 ○ 口元は微笑みながら目でつねる 勇

選后感想

- * どころなく合図というの意味深な句が多かったですね。アイコンタクトですかね。

関根 悟選

「溢れる」

- 1 ★ 悪態が溢れて出ます冬の午後 由香里
7 ○ 駆け落ちの溢れる思い君を待つ 通男
30 ○ 白い肌湯を溢れさせ今日終える 由香里
42 ○ コップ酒溢れた皿に笑みこぼれ 雄一郎

選后感想

- * 特選、入選の句それぞれが「溢れる」を上手く表現しており、光景が目に浮かんで来ます。
特に「冬の午後」が心に深く残りました。

「合図」

- 9 ★ 返上へ点滅をするウインカー 帆波
8 ○ ウインクはいつもの場所で午後一時 さくら
13 ○ 目配せに反応のないもどかしさ 俊郎
28 ○ 誘っても気づかぬ振りをする夫 俊郎

選后感想

- * 特選句は、自分でも免許証を返上する時期が来ていることを感じていますが、なかなか行動に移せないでいます。その心情を「点滅するウインカー」が上手く表しています。
入選の句も、それぞれ、いいですね！

平井 熙選

「溢れる」

- 24 ★ 海を越え市松模様溢れだす 裕治
11 ○ 子の弁当愛と童話が弾けてる 吟二
18 ○ ブレーカー落ちて溢れた蛸の足 美津子
39 ○ 東京は誰のふるさと人溢れ さくら

選后感想

- * 映画「鬼滅の刃」主人公が着る日本伝統の市松模様の羽織の柄が若者の心をつかんでいる、映画は海を越え大ヒット。時事的ですが特選！入選作品も味のある句を選ばせてもらいました。

「合図」

- 9 ★ 返上へ点滅をするウインカー 帆波
5 ○ 丸文字は友がほしいというサイン 勇
38 ○ 明日晴か何てきれいなあかね空 吟二
29 ○ 投手捕手一つになれず首を振る 悟

選后感想

- * 特選 自動車免許証をそろそろ返上、点滅をするウインカーがいいですね。
入選作品もいろいろな合図を選ばせてもらいました。

高橋通男選

「溢れる」

- 28 ★ 溢れてた人出のところが懐かしい 吟二
6 ○ あと少し ドラマ気になりふきこぼれ 光美
26 ○ 何故かなあ思い出写真涙がね 喜美子
42 ○ コップ酒溢れた皿に笑みこぼれ 雄一郎

選后感想

- * コロナ禍を見事に表現。

「合図」

- 11 ★ ママさんに帰りは一緒と目で合図 裕治
14 ○ 生きてくて必死に合図送る子ら 悟
19 ○ 唇に人差し指当て合図する 由香里
32 ○ 目くばせに意味とれずしてぼやかれる 雄一郎

選后感想

- * スナックのママとの不倫のサインを的確に表わしている。

井関由香里選

「溢れる」

- 15 ★ あふれでる怒り十二月の空に くに子
5 ○ 溢れでる知恵が行き方知れずです 熙
11 ○ 子の弁当愛と童話が弾けてる 吟二
18 ○ ブレーカー落ちて溢れた蛸の足 美津子

選后感想

* 溢れる！の様々な表現のバリエーションが楽しかったです。

「合図」

- 15 ★ 誘う目が運否天賦を秘めている 熙
9 ○ 返上へ点滅をするウインカー 帆波
12 ○ だいだらぼっち飯炊けたよ～ 噴煙 吟二
25 ○ 目印はポインセチアの白と決め さくら

選后感想

* 運否天賦！運不運は天の定めですかあ、誘う目に賭けたところが面白かったです。

内田仲子選

「溢れる」

- 19 ★ 悪ガキが溢れる泪拭きもせず 雄一郎
7 ○ 駆け落ちの溢れる思い君を待つ 通男
27 ○ また自粛ちまたに溢る恨み節 俊郎
42 ○ コップ酒溢れた皿に笑みこぼれ 雄一郎

選后感想

* どの句も溢れる思いが良く表れていると思います。

「合図」

- 17 ★ 老夫婦言葉は要らぬツーとカー 大吉
18 ○ 退社ベル鳴れば心は焼き鳥屋 美津子
34 ○ よーいドン母が仕切りの大掃除 美津子
36 ○ 腹時計ごはんですよとグーと鳴る 光美

選后感想

* 言葉でなく合図気持ちを察する！いいですね！

沖 光美選

「溢れる」

- 20 ★ 溢れ出る涙の訳は子の運命(さだめ) くに子
15 ○ あふれでる怒り十二月の空に くに子
27 ○ また自粛ちまたに溢る恨み節 俊郎
36 ○ 長年の感謝十指を溢れ落ち 熙

選后感想

* 感情があふれ出る句でした。

「合図」

- 38 ★ 明日晴か何てきれいなあかね空 吟二
17 ○ 老夫婦言葉は要らぬツーとカー 大吉
18 ○ 退社ベル鳴れば心は焼き鳥屋 美津子

41 ○ ここだけの話が拡散の合図 由香里

選后感想

* 明るい希望を感じる句でした。

阿部裕治選

「溢れる」

- 36 ★ 長年の感謝十指を溢れ落ち 熙
16 ○ 窓辺から朝が溢れて生を知る 沢渡隆
32 ○ こぼれ菘水が溢れる音で往く 勇
42 ○ コップ酒溢れた皿に笑みこぼれ 雄一郎

選后感想

* わが人生もまとめに入り、こんなを胸はって言える充実した生き方を心がけたい。

「合図」

- 25 ★ 目印はポインセチアの白と決め さくら
4 ○ 吹き飛ばせゆく年くる年除夜の鐘 光美
14 ○ 生きたくて必死に合図送る子ら 悟
35 ○ 何かしら社内メールに星三つ 津田隆

選后感想

* はっきりと情景が浮かぶ、とても心に残る一句ですね、素直だったあの頃を思い出しました。

池田京子選

「溢れる」

- 12 ★ ジョンレノン言霊として満ち溢れ 裕治
8 ○ オットット酒好き口を持っていく 津田隆
28 ○ 溢れてた人出のころが懐かしい 吟二
30 ○ 白い肌湯を溢れさせ今日終える 由香里

選后感想

* ジョンレノンというのがよかった。

「合図」

- 1 ★ なんなのよそんな合図は無視するわ 喜美子
17 ○ 老夫婦言葉は要らぬツーとカー 大吉
28 ○ 誘っても気づかぬ振りをする夫 俊郎
36 ○ 腹時計ごはんですよとゲーと鳴る 光美

選后感想

* 話ことばがわかりやすくよかった。

古舘雄一郎選

「溢れる」

- 25 ★ 溢れる湯あゝ極楽と母の声 大吉
23 ○ 金柑煮る里がほんのり溢れ出す 勇
29 ○ 金余りどこにあるのか株価上げ 悟
33 ○ おしまい湯でも幸せしたる湯の溢れ 伸子

「合図」

- 10 ★ あの人の粋な目配せゆるむ頬 沢渡隆
5 ○ 丸文字は友がほしいというサイン 勇
30 ○ 口元は微笑みながら目でつねる 勇
41 ○ ここだけの話が拡散の合図 由香里

吉川 勇選

「溢れる」

- 37 ★ 角打ちの親父気が利く溢れさす 津田隆
25 ○ 溢れる湯あゝ極楽と母の声 大吉
42 ○ コップ酒溢れた皿に笑みこぼれ 雄一郎
7 ○ 駆け落ちの溢れる思い君を待つ 通男

選后感想

* 中々こういう店は見かけなくなりました。

「合図」

- 6 ★ 反抗期メシ、フロ、金で事足りる 仲子
16 ○ ノックして合図の音が鳴り響く 京子
23 ○ 阿吽でスムーズ運ぶ君と僕 仲子
38 ○ 明日晴か何てきれいなあかね空 吟二

選后感想

* 私なんか生涯反抗期みたいなものですが。

八杉喜美子選

「溢れる」

- 1 ★ 悪態が溢れて出ます冬の午後 由香里
2 ○ 退屈が部屋に溢れる家籠り 大吉
16 ○ 窓辺から朝が溢れて生を知る 沢渡隆
28 ○ 溢れてた人出のころが懐かしい 吟二

選后感想

* それぞれにコロナ禍の想いが溢れる句に思いは一緒と同感致しました。

「合図」

- 3 ★ 気心が知れてる仲間目で合図 正夫
10 ○ あの人の粋な目配せゆるむ頬 沢渡隆
16 ○ ノックして合図の音が鳴り響く 京子
34 ○ よーいドン母が仕切りの大掃除 美津子

選后感想

* 合図ってそれぞれだけど、素敵ですね。こんな合図でしたらして欲しくなっていました。

沢渡 隆選

「溢れる」

- 11 ★ 子の弁当愛と童話が弾けてる 吟二
* 下五「弾けてる」が、とても効いています。美味しいお弁当でしょうね。
22 ○ かみさんの後で半身浴となる 帆波
* 「溢れる」を入れてないところが、上手い！先に入るか、一緒に入るかすれば・・・

- 25 ○ 溢れる湯あゝ極楽と母の声 大吉
 * 「あゝ極楽」と、昔の人は、よく言っていました。温泉へと、親孝行したのでしょうか。
- 42 ○ コップ酒溢れた皿に笑みこぼれ 雄一郎
 * わかりますね、この笑みは。この後、8番の句になるのでしょうか。

「合図」

- 30 ★ 口元は微笑みながら目でつねる 勇
 * 「目でつねる」上手い！好きな相手だから、怒れない。それはダメと、目で合図しているのかしら。
- 1 ○ なんなのよそんな合図は無視するわ 喜美子
 * 「無視するわ」が、多分、OKの合図なのでしょうね。面白い句です。
- 13 ○ 目配せに反応のないもどかしさ 俊郎
 * なんか、よくありそうなこと。下五の「もどかしさ」が、とても効いていますよね。
- 15 ○ 誘う目が運否天賦を秘めている 熙
 * 二人のドラマが、始まる瞬間でしょうか。なかなか、味のある句です。

松橋帆波選

「溢れる」

- 39 ★ 東京は誰のふるさと人溢れ さくら
 * 東京の懐の深さは、ニューヨークに似ている。けれど東京は、ニューヨークほどストレスに溢れていない。東京は誰の故郷にもなりうる場所ですね。競争はあっても、世界一を目指すほどではありません。優しさも、そこそこ溢れています。
- 28 ○ 溢れてた人出のころが懐かしい 吟二
 * 一年を経ても、まだ先の見えないコロナ禍の世相。GoToで、一部観光地には、インバウンド時代を大きく超える観光客が押し寄せましたが、感染拡大期に入り、再びの自粛生活が始まりそうです。ストレートで解りやすい作品です。
- 41 ○ 怒と哀が溢れることし日記帳 沢渡隆
 * 怒と哀の組み合わせを評価したいです。「怒」ではなく「怒」。他者を思いやる気持ちですね。新型コロナウイルスは、感染から発症に至るまでの数日間が、最も他人にうつしやすいという性質を持っています。誰かの哀しみを、自分の哀しみとし、自分を思うように人を思う。コロナの対応はこれに尽きます。
- 42 ○ コップ酒溢れた皿に笑みこぼれ 雄一郎
 * 酒飲みの意地汚さがよく出ています。般若湯や、キ〇〇イ水などと呼ばれる「酒」。人の本性を写す鏡なのかもしれません。

「合図」

- 41 ★ ここだけの話が拡散の合図 由香里
 * 人間心理をよく読み取って、作品に仕上げてあります。言葉のバランスも良いです。
- 3 ○ 気心が知れてる仲間目で合図 正夫
 * 信用、信頼というものは、こういうことですね。
- 14 ○ 生きたくて必死に合図送る子ら 悟
 * この必死の合図に気づかない大人、社会・・・合図は言葉とは限りません。若者の死亡原因のトップが自死という世界。悲しいです。
- 28 ○ 誘っても気づかぬ振りをする夫 俊郎
 * 振りですから、気づいているのですね。何に誘っているかは、読者の想像に任せていますが、内容は違えども、心の動きに関する共有性が高い作品です。

◆いけせん今後の予定

2021年いけせん1月メール句会のご案内

(東京の新型コロナ感染者増加の為メール句会に切り替えて開催いたします)

1月お題「一」「雑詠」 投句各題2句

①投句締切 1月17日日曜日

②選と選后感想締切 1月25日月曜日

*投句・選の送り先 平井 熙 FAX・ハガキ可

h.hirai@j-eagles.co.jp

〒170-0005

東京都豊島区南大塚3-34-6 南大塚エースビル201号

東京池袋川柳会事務局宛

いけせんインターネット句会2021冬のご案内

冬のお題「雪」「歩む」 投句各題2句

選考／平井 熙

応募期間／1月1日～1月31日

応募方法／ホームページの応募フォームよりご応募下さい

発表／2月上旬 当会ホームページ及び豊島新聞・公募川柳

特選／ギフト券贈呈

代表雑記

2020年は自粛自粛の1年間でした。新型コロナウイルスの感染拡大が中々終息の兆しを見せない中、2021年もしばらくはコロナワクチン接種までメール句会でしょうか？早く新型コロナウイルスが収束し、以前と同じように、皆さまと句会や打ちあげご交流ができることを切に祈念しております。

時節柄、体調を崩されないようくれぐれもご自愛下さい。

来年もよろしく願いいたします。

平井 熙